

## ふるさと・きずな維持・再生支援事業 事業提案書

### 【申請団体】

申請団体名	特定非営利活動法人シニア人財倶楽部
(協議体の場合のみ) 代表団体名	
(申請団体の) 代表者の職・氏名	代表理事 藁谷道弘
協議体構成団体①	
協議体構成団体②	
協議体構成団体③	
協議体構成団体④	

### 【団体情報】

団体ホームページ	<a href="http://npo-s-jinzai.jp/">http://npo-s-jinzai.jp/</a>
又は公開予定日	

※情報公開を行っておらず、かつ公開する見込みのない団体については応募できません。

### 1 事業名

学び・体験・交流による被災者の生きがいつくり事業

### 2 事業の目的及び地域課題（200字以内）

※ 今回申請する事業を実施することにより解決を図ろうとする、東日本大震災、若しくは、原子力災害を契機とした地域課題を記載下さい。

市内各仮設住宅に避難している被災者の中で、特に移動手段を持たない高齢者は、狭い仮設住居の中に引きこもりがちな生活を送っており、かつそれが長期に及んでいることから、一部ではうつや孤独死が問題化している。

### 3 事業の必要性（200字以内）

※ 当該事業を実施するにあたり、そのニーズを把握している場合は、具体的に記載願います。  
ヒアリングの結果、一時的にでも狭い仮設住宅を離れたいというニーズは高く、平成25、26年度の2年間で弊法人が実施した同様の事業における「仮設住宅以外の場所でのイベント等」（のべ36回実施）にはのべ千人以上の参加者があり、大変好評であった。また是非参加したいという声が数多く寄せられている。

#### 4 事業内容

##### 【実施取組1】

(取組内容がわかる見出しを記載する) 仮設住宅でのパソコン教室

主な活動地域：市内各仮設住宅集会所 実施期間：H27/6月～H28/3月末

##### 【取組内容】(100字以内)

※ 上記2の地域課題解決、及び、上記3の事業の必要性のため、どのような事業を実施するのか具体的かつ簡潔に記載願います。

各仮設住宅・復興公営住宅・災害公営住宅の集会所にて、パソコン教室を開講する。検索やネットショッピングの手順など自ら情報を得る楽しさを教え、引きこもりがちな高齢者を定期的に交流させるきっかけとする。

##### 【実施取組2】

(取組内容がわかる見出しを記載する) 簡単レシピ料理教室と絵手紙カレンダー教室

主な活動地域：市内各公民館 実施期間：H27/9月～H27/11月

##### 【取組内容】(100字以内)

※ 上記2の地域課題解決、及び、上記3の事業の必要性のため、どのような事業を実施するのか具体的かつ簡潔に記載願います。

各仮設住宅・復興公営住宅・災害公営住宅(以降各仮設住宅等という)居住者及び一般市民から希望者を募り、料理教室で作ったもので会食し、絵手紙カレンダー制作を行う。楽しく学びながら、交流を図る。

##### 【実施取組3】

(取組内容がわかる見出しを記載する) 農業体験・体感とスローフード料理教室

主な活動地域：三和地区公民館(集会所) 実施期間：H27/6月～H28/3月末

##### 【取組内容】(100字以内)

※ 上記2の地域課題解決、及び、上記3の事業の必要性のため、どのような事業を実施するのか具体的かつ簡潔に記載願います。

各仮設住宅等から市内三和地域に移動し、農作業体験を行う。過去2年実施した参加者から、回数・作業内容ともに少ないとの声が多かったことから、本年度は実施回数を増やす(計16回を予定)。

##### 【実施取組4】

(取組内容がわかる見出しを記載する) 虫観賞会とバーベキュー

主な活動地域：渡戸高野地区(集会所) 実施期間：H27/7月～H / 月

##### 【取組内容】(100字以内)

※ 上記2の地域課題解決、及び、上記3の事業の必要性のため、どのような事業を実施するのか具体的かつ簡潔に記載願います。

里山の原風景を色濃く残す渡戸高野地区の河川には蛍が生息しており、各仮設住宅等居住者を招待し、蛍の観賞会で心の癒しを図る。同世代の地域住民も併せて招待し、バーベキューで交流を図る。

#### 【実施取組 5】

(取組内容がわかる見出しを記載する) 里山ハイキングと芋煮会

主な活動地域：渡戸高野地区（集会所） 実施期間：H27/11月～H / 月

##### 【取組内容】（100字以内）

※ 上記2の地域課題解決、及び、上記3の事業の必要性のため、どのような事業を実施するのか具体的かつ簡潔に記載願います。

過去2年実施して大好評だった芋煮会を本年度も実施する。渡戸高野地区に設けたハイキングコースで汗を流してもらい、昼食には豚汁をふるまう。レクリエーションで輪投げ大会や景品が当たる抽選会も実施する。

#### 【実施取組 6】

(取組内容がわかる見出しを記載する) 音楽コンサート鑑賞会

主な活動地域：デイサービスセンター他 実施期間：H27/7月～H28/2月

##### 【取組内容】（100字以内）

※ 上記2の地域課題解決、及び、上記3の事業の必要性のため、どのような事業を実施するのか具体的かつ簡潔に記載願います。

昨年度実施して好評だった音楽コンサートを、被災者が通うデイサービスセンターや各仮設住宅等の集会所で実施する。クラシックに始まり、演歌、郷愁を誘う童謡「ふるさと」など色々な演奏で参加者を癒す。

#### 【実施取組 7】

(取組内容がわかる見出しを記載する) ソバ打ち体験教室

主な活動地域：なごみハウス 実施期間：H27/6月～H27/10月

##### 【取組内容】（100字以内）

※ 上記2の地域課題解決、及び、上記3の事業の必要性のため、どのような事業を実施するのか具体的かつ簡潔に記載願います。

各仮設住宅等居住者から参加者を募り、ソバ打ち有段者の指導の下、参加者自身それぞれ打ったソバで会食する。過去2年間に実施してきた各種イベントの中でも人気の高かった企画。

#### 【実施取組 8】

(取組内容がわかる見出しを記載する) ソバ打ち出張出前サービス

主な活動地域：デイサービスセンター笑顔 実施期間：H27/6月～H27/12月

**【取組内容】**（100字以内）

※ 上記2の地域課題解決、及び、上記3の事業の必要性のため、どのような事業を実施するのか具体的かつ簡潔に記載願います。

富岡町から避難してきている高齢者のデイサービスセンターに、ソバ打ちの有段者が出張してソバを打ち、利用者にソバをふるまう。昨年度実施して利用者に大変好評だったイベント。

**【実施取組9】**

（取組内容がわかる見出しを記載する）相馬地区NPO馬野土との交流事業

主な活動地域：NPO野馬土（相馬市）	実施期間：H27/6月～H27/7月
--------------------	--------------------

**【取組内容】**（100字以内）

※ 上記2の地域課題解決、及び、上記3の事業の必要性のため、どのような事業を実施するのか具体的かつ簡潔に記載願います。

優れた活動をしているNPO野馬土へ、弊法人役職員、会員、及び希望者があれば各仮設住宅等居住者を含めて訪れ、カフェでのサロン活動、直売所、原発ツアーなどの視察を実施する。

※実施取組に合わせて、数を追加してください。

**5 事業効果**（各200字以内）

※ 当該事業を実施することにより、どのような効果が生まれるか具体的に記載してください。過去の実績から、本事業に参加した各仮設住宅等の高齢者に活気が生まれるのは明らかであり、また、三和地域で実施する各種イベントについては里山の原風景に触れることによる癒し効果もある。今年度から実施するパソコン講座は学びの喜び、回数を増やす農業体験は労働の喜び、その他各イベントを通じた交流は新たなコミュニティを生み、生きがいづくりになる。

**【情報発信力】**復興関連の取組（イベント等）を事業の主な目的としている場合のみ記載

各イベント等の参加者の募集については、弊法人が日常業務としている仮設住宅での移動販売事業と並行して行うことが可能であり、芋煮会などの大きなイベントについては地元紙の取材が入ると思われる。また、過去2年の事業実施時と同様、いわき民報紙上にて活動を総括した記事広告を掲載する予定である。

別途、弊法人ホームページ上にて本事業紹介欄を設ける。

**6 実施団体の運営力強化**（各200字以内）

**【人材育成の観点】**※活動を通じた外部専門家の招聘や研修の実施により、団体スタッフの専門的知識やノウハウの獲得が見込まれる点について記載してください。

各仮設住宅等の集会所にてパソコン講座を数多く実施することにより、受講者のニーズに応えたきめ細かな授業を実施するノウハウが磨かれる。

また、休耕地を借りて地元農家の指導の下実施する農業体験を重ねることで、将来的な市民農園事業のノウハウの獲得が見込まれる。

**【ネットワーク形成の観点】** ※活動を通じて復興・被災者支援に関する地域間、支援団体間の情報共有やノウハウの移転等を実施するものについて記載してください。

事業実施に当たっては、各仮設住宅等の連絡員と相談し、イベントチラシの配布等協力を仰いでいる。多くのイベントを実施する三和地域においては、区長他地元の有力者、商工会に説明会を開くなど、情報の共有化を心掛けている。

また、他NPO団体へのヒアリング、ケーススタディとしてNPO野馬土から学び、連携していくことで先方（代表理事、事務局長）と合意ができています。

## 7 事業スケジュール（月ごと、箇条書き）

月	実施取組 1	実施取組 2
6月	パソコン講座開講	
7月	・集会所が空いている曜日に、基礎	
8月	コース4日、応用コース4日を1セ	
9月	ットで実施予定	簡単料理と絵手紙カレンダー教室①
10月	※年末年始を挟む12月と1月は、	簡単料理と絵手紙カレンダー教室②
11月	2カ月で1セット実施	簡単料理と絵手紙カレンダー教室③
12月		
1月		
2月		
3月		

月	実施取組 3	実施取組 4、5、6
6月	農業体験とスローフード料理教室	
7月	・厳冬期を除き、各月2～3回実施する	蛍観賞会とバーベキュー
8月		音楽コンサート
9月		
10月		
11月		里山ハイキングと芋煮会
12月		音楽コンサート
1月		
2月		音楽コンサート
3月		

月	実施取組 7、8	実施取組 9
6月	ソバ打ち体験教室①	NPO野馬土視察訪問
7月		
8月	ソバ打ち出前出張サービス①	
9月	ソバ打ち体験教室②	
10月	ソバ打ち体験教室③	
11月		
12月	ソバ打ち出前出張サービス②	
1月		
2月		
3月		

※表が足りない場合は、適宜追加してください。

## 8 事業の実現性について（200字以内）

※ 当該事業が計画倒れとならないよう、現時点で確定していることや、これまでの経験・実績などを踏まえて当該事業の実現の可能性を具体的に記載してください。

平成25、26年度の2年間同様の事業を実施してきた実績がある。本年度新たに加えたパソコン講座については、市の高齢者向けパソコン講座の講師を複数年勤めた実績のある職員が2名おり、また仮設住宅側からも快諾を得ている（上荒川仮設：小林さん TEL0246-46-2551、他）。回数を増やす農業体験についても、新たに休耕地を借りることで三和町渡戸区長（有馬氏：0246-87-2328）他、土地所有者、地区住民の快諾を得ている。

## 9 事業終了後の展開・発展性（200字以内）

※ 仮に平成27年度補助金に採択された場合、平成28年度以降の事業展開について記載してください。

移動販売事業で各仮設住宅等居住者の声を聞いているだけに、継続して実施したい。シニア向けのパソコン講座と三和地域での農業は弊法人設立以来実施してきた実績のある事業であり、有料化することで一部継続可能である。しかしながら、他のイベント等を同種類・同回数実施する場合、参加者の負担を抑えるためには、本助成金に継続助成されることを望む。もしくは、他の補助金・助成金に頼らざるを得ない。

## 10 事業の先進性・普及性（200字以内）

※ 震災を契機とした課題に対する取組であり、申請した取組がどのような先進性を有するか、

どのようにして他のモデルとなるかを記載してください。

狭い仮設住宅エリアを一時的にでも離れたいという居住者の生の声に応え、市内の自然あふれる三和地域を中心とした場所で、様々なイベント等を企画してマンネリ化を避け実施している。趣味や遊びのイベントだけでなく、パソコン講習で学びの意欲、農業体験で労働意欲というように、被災者のニーズに応え、交流が図れる機会を提供するよう工夫している。

## 11 特記事項（アピールポイントなど）（200字以内）

※ 特に説明しておきたい事項、アピールポイントありましたら記載してください。

平成25、26年度に弊法人が同様のイベントを計36回実施し、のべ千人以上の参加者を動員して成功させてきたのは、農業・農村活性化推進事業など他事業との連動を図り、全役員・職員計30余名の協力体制があった他に、弊法人会員計101人にご理解・ご協力をいただいたからである。本年度はイベントの種類・回数が増えるが、これらのマンパワーで十分対応可能である。

## 12 その他の助成金について

① 当該申請事業について、他の助成金も受けている。 答えが「はい」の場合のみ②へ	はい/いいえ
② 他の助成金を受けているが、当該申請事業と明確に区別することができる。	はい/いいえ

※ 他の助成金を受けた事業と明確に区別できない場合は応募できません。

第3号様式（第4条関係）

ふるさと・きずな維持・再生支援事業 収支予算書

申請者名 特定非営利活動法人シニア人財倶楽部

【支出の部】

（単位：千円）

区 分	平成27年度 予 算 額	明 細
人件費（共済費を含む）	2,886	別紙1「人件費積算表」参照
報償費	918	別紙2「イベント日程・収支予算表」参照
旅費	135	〃
需用費 a1+b1+c1	1,614	〃
消耗品費 a1	1,072	〃（別紙2・消耗品欄より切手・ハガキ、封筒代を除く）
燃料費 b1	137	〃
印刷製本費 c1	405	〃
役務費 a2+b2+c2	394	〃
通信運搬費 a2	11	〃（別紙2・消耗品欄に記載した切手・ハガキ、封筒代）
手数料 b2	290	〃
保険料 c2	93	〃
使用料及び賃借料	1,557	〃
委託料		
A. 支出合計	7,504	千円未満切捨

【自己資金の部】※自己資金は支出合計の2割以上が必要です。

（単位：千円）

区 分	平成27年度 予 算 額	明 細
自己資金（負担者名）		
寄付金等	500	会員からの寄付金
その他収入		
事業収入	1,001	
B. 自己資金合計	1,501	千円未満切捨

【補助金交付申請額】 6,003千円（A. 支出合計－B. 自己資金合計）

ふるさとさきずな人件費積算表

	(円)
責任者(粟谷貴実人)日給	9,825
担当者(小鍛冶一寿)日給	8,580
アシスタント(菅野恵子)日給	6,130

各担当業務と要対応日数からの給与換算額

粟谷	小鍛冶	菅野	PC講座(半日分)	PC準備(半日分)	イベント対応	イベント対応	予実管理	写真管理	領収証管理	報告書作成	要対応日数計	日数換算額	年間保険料等	日数換算額
			5		31	31	3			5	75	736,875	361,338	74,248
				33	31	31		3		3	139	1,192,620	350,801	133,593
				33	31	31			3	3	111	680,430	225,543	68,590

合計額 2,886,355

2,609,925

276,430

その他人件費  
責任者(全体統括、スケジューリング、予実管理、報告書作成等)  
9,825 × 13日 = 127,725

担当者(業務連絡、写真管理、報告書作成等)  
8,580 × 11日 = 94,380

アシスタント(領収証管理、報告書作成等)  
6,130 × 6日 = 36,780

社会保険料等  
責任者  
対応日数換算分(79日) 74,248

担当者  
対応日数換算分(145日) 133,593

アシスタント  
対応日数換算分(117日) 68,590



平成27年度 地域づくり総合支援事業(ふるさと・きずな維持・再生支援事業...) イベント日程・収支予算表

平成27年6月18日

イベント名称	日程	99回	予算区分												
			人件費	報償費	旅費	消耗品	燃料費	印刷製本費	手数料	委託費	保険料	使用料及び賃借料	協力団体		
⑥	9月	841人	(企画・管理 責任者) 9,825円 x 1人 x 8日 = 78,600円	(音楽コンサート演奏家謝金) 10,000円 x 3人 x 4回 = 120,000円	(旅費) 25,000円 x 3日 = 75,000円 (宿泊費) 7,000円 x 3人 x 2日 = 42,000円	0円	(社用車使用分) 700円 x 4日 = 2,800円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円
音楽コンサート 鑑賞会	2月		(企画・管理 責任者) 9,825円 x 1人 x 8日 = 78,600円 (運営・準備 担当者) 8,580円 x 1人 x 8日 = 68,640円 (アシスタント・補助員) 6,130円 x 1人 x 8日 = 49,040円	198,280円	117,000円	0円	2,800円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円
イベント回数	4回														
参加者数	140人														
合計	468,080円														
⑦	6月		(企画・管理 責任者) 9,825円 x 1人 x 6日 = 58,950円	(イベントサポートスタッフ謝金) 5,000円 x 5人 x 3日 = 75,000円 (バス運転手謝金) 8,000円 x 1人 x 3日 = 24,000円	0円	13,200円	15,000円	7,020円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円
ソバ打ち体験教室 全3回 (15名 x 3回)	9月		(企画・管理 責任者) 9,825円 x 1人 x 4日 = 39,300円 (運営・準備 担当者) 8,580円 x 1人 x 4日 = 34,320円 (アシスタント・補助員) 6,130円 x 1人 x 4日 = 24,520円	99,500円	0円	97,600円	15,000円	7,020円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円
イベント回数	3回														
参加者数	36人														
合計	553,170円														
⑧	6月		(企画・管理 責任者) 9,825円 x 1人 x 2日 = 19,650円 (運営・準備 担当者) 8,580円 x 1人 x 2日 = 17,160円 (アシスタント・補助員) 6,130円 x 1人 x 2日 = 12,260円	(イベントサポートスタッフ交遊費) 1,000円 x 6人 x 2日 = 12,000円 (バス材料費) 12,500円 x 2日 = 25,000円 (その他材料費) 15,000円 x 2日 = 30,000円	12,000円	95,000円	10,000円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円
ソバ打ちサークル 出張前サービス (40名 x 2回)	12月		(企画・管理 責任者) 9,825円 x 1人 x 2日 = 19,650円 (運営・準備 担当者) 8,580円 x 1人 x 2日 = 17,160円 (アシスタント・補助員) 6,130円 x 1人 x 2日 = 12,260円	50,000円	12,000円	55,000円	10,000円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円
イベント回数	2回														
参加者数	80人														
合計	253,940円														
⑨	6月		(企画・管理 責任者) 9,825円 x 1人 x 2日 = 19,650円 (運営・準備 担当者) 8,580円 x 1人 x 2日 = 17,160円 (アシスタント・補助員) 6,130円 x 1人 x 2日 = 12,260円	(バス運転手謝金) 8,000円 x 1人 x 1日 = 8,000円	0円	0円	2,800円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円
NPO法人 野馬土 交流	12月		(企画・管理 責任者) 9,825円 x 1人 x 2日 = 19,650円 (運営・準備 担当者) 8,580円 x 1人 x 2日 = 17,160円 (アシスタント・補助員) 6,130円 x 1人 x 2日 = 12,260円	8,000円	0円	0円	2,800円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円
イベント回数	1回														
参加者数	15人														
合計	372,100円														
イベント総計	6,968,100円		2,351,040円	918,000円	1,083,180円	137,600円	405,000円	290,000円	93,300円	1,555,980円					

イベント総計		イベント収入		参加費合計	
人件費	2,868,356円	小計	276,431円	小計	0円
その他の人件費	258,885円	社会保険料等	74,248円	※ 参加者	0円
※ 責任者 (企画・管理・スケジュール・運営・準備・報告作成等)	62日	※ 対応日数換算分 (75日分)	74,248円	※ 担当者	
※ 担当者 (業務連絡・写真管理・報告作成等)	128日	※ 対応日数換算分 (139日分)	133,593円	※ アシスタント	
※ アシスタント (領収書管理・調理資料作成・商品出し等)	105日	※ 対応日数換算分 (111日分)	88,590円		
合計	7,504,416円				